

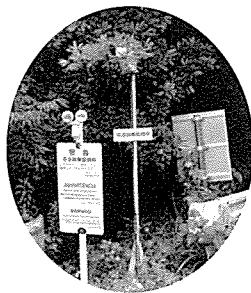
## 東三河支部

# 午前中は東三河支部全域をパトロール 午後からは報告会



6月28日(火)東三河支部(松井忠博支部長)不法投棄防止パトロールは支部長、役員ら15名が参加のもと、早朝より東三河支部全域で実施されました。午後からは豊橋商工会議所505号室において、東三河総局県民環境部、同局新城設楽振興事務所、豊橋市環境部の行政担当者も加わり報告会が行われました。

パトロールは午前9時より東三河地域を6班(A、B、C、D、E、F)に分かれて、市街地や海岸沿い、山間部などを車で巡回し、これまでに不法投棄、不適正保管のあった場所や監視カメラの設置状況の確認をパトロールしました。



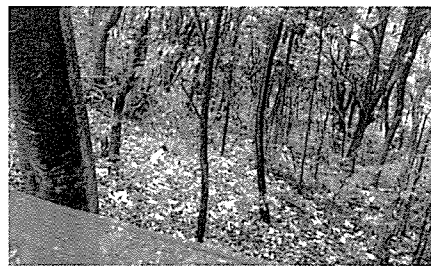
監視カメラの設置を確認



豊橋市駐車場で行政担当者も参加して出発式



高田町地内の県道沿いに古タイヤ500㎡が不適正保管



赤沢町地内で海岸に降りる道の斜面に防止ネット越しに一般廃棄物が不法投棄



高山町地内の埠頭入口に金属、汚泥など混合廃棄物が約10トン不法投棄

当取材は8時45分に豊橋市駐車場に集合後、A班に同行し国道1号線より北側の豊橋市内、表浜海岸沿いをパトロールしました。

伊古部町地内で民家の横の畑に古タイヤが、大量に不法投棄されていました。次に赤沢町地内で表浜海岸に降りていく道の斜面に廃プラスチック類、紙くずなど一般廃棄物が約0.2~0.3㎡ほど垂れ下がった、防止ネット越しに不法投棄されていました。次に高田町地内の県道沿いに古タイヤが500㎡不適正保管されていました。

この他B班からは以前に撤去作業を行った石巻町三口地内と本町地内、高山町地内で監視カメラの設置状況を確認したとの報告がありました。

C班からは高山町地内の埠頭入口に金属、汚泥、廃プラスチック類等の混合廃棄物が約10トン不法投棄されていました。また、田原市豊島町地内の農道に、建設汚泥約4トンが不法投棄されていました。

F班からは豊川市三上町地内に雑介ごみ30㎡が道路から谷川に向かって不法投棄されていました。

最後に東三河総局 新城設楽振興事務所 環境保全課 課長補佐 尾崎敬代氏から「昨年の不法投棄物撤去作業では、本当にありがとうございました。地元の皆様からもたくさんの感謝の言葉をいただいております。」とお礼の挨拶がありました。

報告会では不法投棄10件、不適正保管4件、監視カメラ設置状況の確認4件がありました。